

鳥取県立特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県補助金等交付規則（昭和32年鳥取県規則第22号。以下「規則」という。）第4条の規定に基づき、鳥取県立特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金（以下「本交付金」という。）の交付について、規則に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(交付目的)

第2条 本交付金は、県立特別支援学校に就学する者で、通学バスや公共交通機関などによる通学が困難な者を対象として市町村等が車両を使用して行う通学のための送迎に対し助成し、児童生徒の通学の安全確保及びその保護者の負担軽減を図ることを目的とする。

(交付金の交付)

第3条 県は、前条の目的の達成に資するため、「鳥取県立特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金実施要綱」（平成16年4月12日付教障第19号鳥取県教育委員会教育長通知）に基づく事業（以下「対象事業」という。）を行う者に対し、予算の範囲内で本交付金を交付する。

2 本交付金の額は、第1号から第3号までの額の合計額とする。ただし、特別支援教育就学奨励費負担金及び特別支援学校就学奨励費補助金（以下「就学奨励費」という。）の対象となる通学のための送迎を行う場合においては就学奨励費対象経費を除いた額とする。

(1) 別表1に定める経費について、基準額に実施回数に乗じて得た額と、対象事業の実施に要する額のいずれか低い額。

(2) 別表2に定める経費について、基準額と実費のいずれか低い額。

(3) 就学奨励費の対象となる通学のための送迎を行うに当たり必要であると県教育委員会が認めた経費について、その経費の額。

3 なお、鳥取県産業振興条例（平成23年12月鳥取県条例第68号）の趣旨を踏まえ、対象事業の実施にあたっては、県内事業者への発注に努めなければならないこととし、対象事業の実施経費のうち、工事請負費及び委託費については、県内事業者が施工及び実施を行ったものに限ることとする。ただし、止むを得ない事情で県内事業者への発注が困難と県が認めた場合についてはこの限りでない。

(交付申請の時期等)

第4条 本交付金の交付申請は、別に通知する日までに行わなければならない。

2 規則第5条の申請書に添付すべき同条第1号及び第2号に掲げる書類は、それぞれ様式第1号及び様式第2号によるものとする。

(交付決定の時期等)

第5条 本交付金の交付決定は、原則として、交付申請を受けた日から30日以内に行うものとする。

2 本交付金の交付決定通知は、様式第3号によるものとする。

(承認を要しない変更)

第6条 規則第12条第1項の知事が別に定める変更は、次に掲げる変更以外の変更とする。

(1) 本交付金の増又は20パーセントを超える減を伴う変更

(2) 支援対象者の変更

2 前条第1項の規定は、変更等の承認について準用する。

(実績報告の時期等)

第7条 規則第17条第1項の規定による報告は、次に掲げる日までに行わなければならない。

(1) 規則第17条第1項第1号又は第2号の場合にあっては、対象事業の完了又は中止若しくは廃止の日から30日を経過する日

(2) 規則第17条第1項第3号の場合にあっては、交付決定を受けた年度の翌年度の4月20日

2 規則第17条第1項の報告書に添付すべき同条第2項第1号及び第2号に掲げる書類は、それぞれ様式第4号及び様式第2号によるものとする。

(雑則)

第8条 規則及びこの要綱に定めるもののほか、本交付金の交付について必要な事項は、鳥取県教育委員会教育長が別に定める。

別表1 (第3条関係)

距離	基準額		
	運行に要する経費 (別表2の対象となる経費を除く)	介助者に要する経費	
	福祉有償運送事業者による送迎または市町村による送迎	右記以外の場合	医療的ケアが必要な児童生徒を送迎する場合
10キロメートル未満	1,650円	1,600円	2,400円
10キロメートル以上 15キロメートル未満	2,090円	1,900円	2,800円
15キロメートル以上 20キロメートル未満	2,530円	2,300円	3,500円
20キロメートル以上 25キロメートル未満	2,970円	2,800円	4,300円
25キロメートル以上 30キロメートル未満	3,520円	3,300円	5,000円
30キロメートル以上 35キロメートル未満	4,070円	3,800円	5,700円
35キロメートル以上 40キロメートル未満	4,620円	4,300円	6,500円
40キロメートル以上 45キロメートル未満	5,170円	4,800円	7,200円
45キロメートル以上 50キロメートル未満	5,610円	5,300円	7,900円
50キロメートル以上 55キロメートル未満	6,160円	5,800円	8,700円
55キロメートル以上	6,380円	6,000円	9,000円

注1 「距離」とは、「鳥取県立特別支援学校児童生徒通学支援に対する交付金実施要綱」(平成16年4月12日付教障第19号鳥取県教育委員会教育長通知)第2条第2項に規定する本事業の範囲のことを示す。

注2 タクシー事業者、福祉タクシー事業者による車両運行の場合は、本事業においては、表中「介助者に要する経費」に規定する額のみを適用し、「運行に要する経費」は適用しない。

注3 「介助者に要する経費」は、児童生徒の送迎中に介助者が必要であると認められる場合に限る。なお、介助者の必要性については、各県立特別支援学校に設置する通学支援協議会など、関係機関の意見を聞いた上で、児童生徒の実態に応じ適切に判断するものとする。

また、複数名の介助者を必要とする場合は個別に特別支援教育課と協議すること。

注4 消費税課税業者が送迎を実施する事業については、基準額の2%を加算する。

別表2 (第3条関係)

対象	運行車両本体に要する経費		
	基準額(上限)		補助率
	リース車両費 1台当たり/年	車両購入費 1台当たり	
下記以外の場合	745千円	3,000千円	10/10
医療的ケアが必要な生徒に対応した車両	1,350千円	5,450千円	

注1 当該年度におけるリース期間が1年未満である場合は、基準額(上限)を月割りとし、算出する。

注2 タクシー事業者、福祉タクシー事業者による車両運行の場合は、本事業においては、「運行車両本体に要する経費」は適用しない。

附 則

この要綱は、平成16年4月12日から施行し、平成16年度事業から適用する。

この要綱は、平成17年4月1日から施行し、平成17年度事業から適用する。

この要綱は、平成19年4月1日から施行し、平成19年度事業から適用する。

この要綱は、平成25年4月1日から施行し、平成25年度事業から適用する。

この要綱は、平成26年3月26日から施行する。

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

この要綱は、令和2年3月24日から施行し、令和2年度事業から適用する。

この要綱は、令和2年7月8日から施行し、令和2年度8月実施事業から適用する。

この要綱は、令和4年3月24日から施行し、令和4年度事業から適用する。

この要綱は、令和5年3月13日から施行し、令和5年度事業から適用する。

この要綱は、令和5年6月30日から施行し、令和5年度事業（7月実施分）から適用する。